

木内博一の 和のマネジメントと 郷の精神②

農業サービスで都会を「ケア」する

都市生活者は、「癒し」「健康」「美」を求めて、情報を探し、行動している。彼らの求める価値観に応えるサービスとは何か？ 農業界はどんな「ケア」を提供できるのか？ オープンしたばかりの和郷グループの貸し農園「THE FARM（以下、ザ・ファーム）」の畑で考えてみた。

おかげさまでザ・ファームの申込みは順調だ。法人向けに用意した10aの4区画を利用するのは、社員向けの食育研修に使う食品メーカーや、タイアップした貸農園付き新築マンション運営会社の顧客といった人々である。女性誌とのタイアップ農園の企画も持ち上がっている。

ザ・ファームの顧客ニーズの本質は、「ケア（思いやり）」にあるのではないかと思う。メンタル（心の）ケアやヘルス（健康の）ケア、ビューティー（美容の）ケアだ。農業が、「癒されたい」「健康になりたい」「美しくありたい」といった都市生活者の価値観に応える新たな役割を担えるようになったのだ。

企業も価値観の転換を図っているようだ。社員に経済価値を求めるだけでなく、生き抜く力を養い、勇気を与える場を必要としている。その一つの解として、ザ・ファームでの農作業を選ぶ企業もある。農作業をやってみると、人間の力はこの程度

のレベルしかないということを実感する。でも、作業を繰り返しながら、一緒に働く人間の知恵を足していくことによって、協業作業の仕方や効率化を自然に学んでいけるのだ。

農業体験は最高の教育

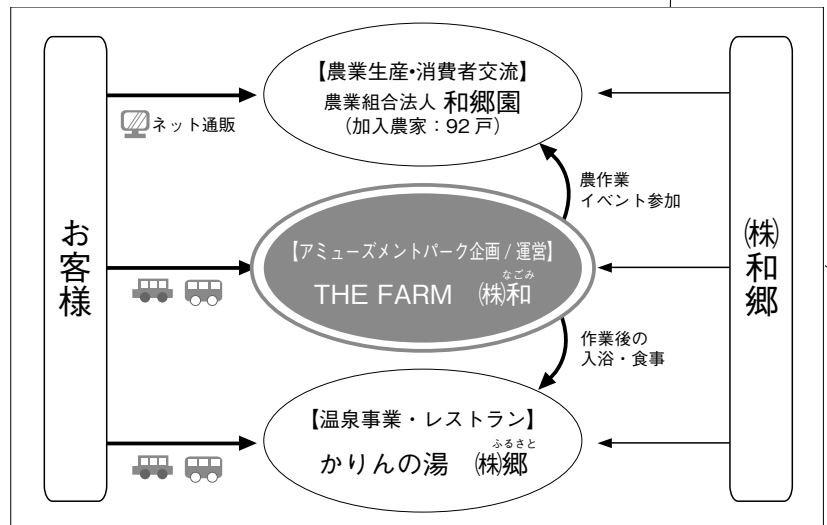
都会の仕事では、一度立てたスケジュールが狂うと対応できない若者の話を聞く。対する農業はそもそも、ままならない天候を前提に、その変化に即応する仕事だ。未来が不透明だといわれる時代、人間が本来持っている本能を覚めさせる仕組みとして農業体験は最高の教育なのだ。ままならない環境こそ、仕事の組み立て方や段取りを本質的に考える。トヨタの「カイゼン」を現場で作り上げたのは、実は季節工の兼業農家だったという話を聞いたことがある。工場ラインに入ると、「いや、こうした方が、もっと効率がいいよ」とか「こうした方が、もっと良いも

のでできるよ」とその季節工たちがアドバイスをした。そのことを社員は実践として手応えを感じ、それを仕組みに落としこんだのだ、と。さらに、ザ・ファームは、農業者に代わって農業の魅力や農村の価値を伝える機能もある。個々の農家は農業のプロだが、農業について伝えるプロではない。ザ・ファームを通じて、農業を身近に感じてくれる会員に和郷園組合員の農場を案内したり、そこで働いてもらったりする仕組みもできる。

都市生活者にとっても同じだ。農業にいくら関心が高くても、いきなり農場に勤務するのは敷居が高い。ザ・ファームのスタッフが農家組合員と農園会員の希望を調整することで、土日だけ働くといった仕事のスタイルも提供できるかもしれない。都市生活者の視点から、農業・農村の持つ資源と価値を丁寧に検証して、サービス化していく窓口がザ・ファームに課された使命なのだ。

木内博一・Hirokazu Kiuchi

1967年千葉県生まれ。農業者大学卒業後、90年に就農。96年事業会社(有)和郷を、98年生産組合(農)和郷園を設立。(有)和郷は2005年に(株)和郷に組織変更。生産・流通事業のほか、リサイクル事業や冷凍工場、カット・パッキングセンター、直営店舗の展開をすすめる。05年海外事業部を立ち上げ、タイでマンゴー、バナナの生産開始。07年日本から香港への輸出事業スタート。現在、ターゲット国を拡大準備中。本連載では、起業わずか10年でグループ売上約50億円の農業系企業を築き上げた木内の「和のマネジメントと郷の精神」を紹介する。その「事業ビジョンの本質」を解き明かす。



「東京近郊の都市から千葉県香取市に、お客様は、足を運んでくださる。和郷園グループが運営する事業は、それぞれに連携し、中心に位置しているのはザ・ファームの畑だ」



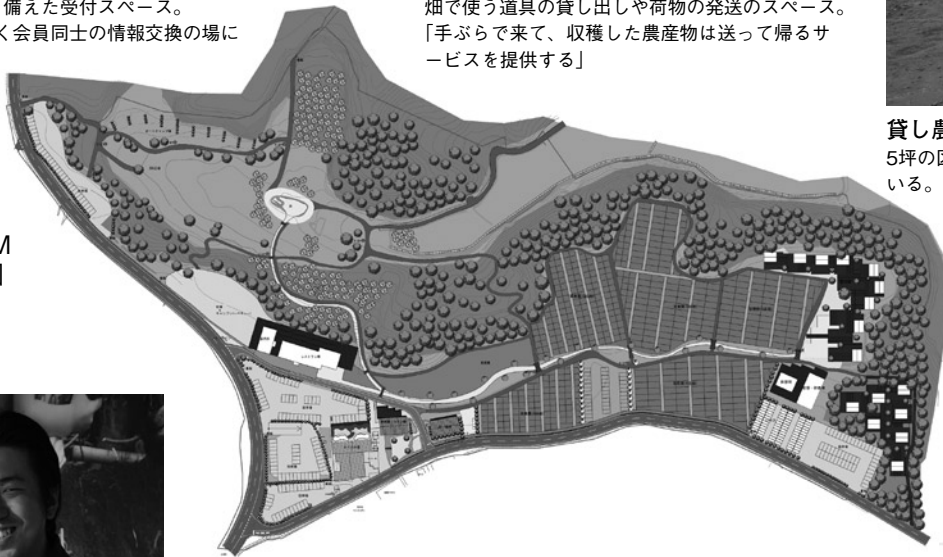
事務所
カフェカウンターを備えた受付スペース。「スタッフだけでなく会員同士の情報交換の場にしてもらいたい」



倉庫
畑で使う道具の貸し出しや荷物の発送のスペース。「手ぶらで来て、収穫した農産物は送って帰るサービスを提供する」



貸し農園の畑
5坪の区間はロープで仕切られ、通路が作られている。通路ごとに水道が整備されている。



THE FARM 施設案内図



蓮池 良太氏
THE FARMプロジェクトマネージャー「“お帰りなさい”とお客様を迎え入れる番人だ」(有)和郷より出向)



かりんの湯 (レストラン)
「ビッグサイズのトンカツに、和郷園で作られた野菜を添えたお勧めの一品だ」



かりんの湯 (正面入り口)
THE FARMに隣接している温泉施設。「作業後は、温泉で汗を流してさっぱりしてもらいたい」